

2020年度（令和2年度）福山市農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

本市は、1戸あたりの経営面積が30a未満の小規模農家が約8割を占める地域である。全国の農業・農村地域と同様に、高齢化、担い手不足、農地面積の減少が続く中、産業としての持続性の確保と農村地域の再生・保全が重要な課題となっている。

今後、主食用米の需要減少が見込まれるため、高収益な地域振興作物等への転換を推進し、農業生産の向上と農作物の付加価値を高める取組が求められる。

2 作物ごとの取組方針等

(1)主食用米

需要に応じた生産という観点から、国、県から示される生産数量の目安を考慮しつつ、作付面積を確保する。

市街地においては、小規模な自家消費農家が多く、また、農地転用あるいは畑地化が進み水田面積が減少傾向にあるため、水田地帯での水田の維持及び主食用米の生産を図る。

国が提供する米に関する価格動向や需給動向に関する情報を農業者が主体的な判断により経営戦略を立て、生産・販売が行えるように情報提供を行う。

(2)非主食用米

ア 飼料用米

農家所得を維持するために水田フル活用を図り、主食用米から需要の見込みのある飼料用米への転換を進め、多収品種の導入による収量性の向上と生産コストの低減化を図る。

イ WCS用稲

現在取組はないが需要に応じて対応するため耕畜連携での取組を推進する。

(3)麦、大豆、飼料作物

麦、大豆については、市内産の原料を使った加工品等の製造やふれあい市等の販売経路の確保に向けた指導を行い、地域の需要に応じた生産を図る。

飼料作物は、転作作物として畜産農家の需要に応じた生産を行い、耕畜連携、二毛作による自給飼料の供給を推進し、作付面積の維持を図る。

(4)そば

主食用米の転換作物として産直市等での需要に応じた生産を図る。

(5)高収益作物（園芸作物等）

地域条件に適した生産性の高い作物や伝統的作物の振興を推進するため、「くわい」、「アスパラガス」、「い草」、「ほうれんそう」を地域振興作物に位置付ける。

「くわい」については、日本一のくわいの産地の持続的発展のため、担い手への農地利用集積に取り組み、学校給食への供給等の推進により、担い手の経営力向上、新産地・新規栽培者の拡大及び販売拡大等を図る。

「アスパラガス」については、新規栽培者講習会による担い手の育成、施設化による品質向上、生産基盤の整備、量販店との契約販売等の推進による販売価格の安定等を図る。また核となる既存法人の生産拡大、施設化による経営確立を目指す。

「い草」については、備後畳表の原料として古くから福山地方で栽培されており、製畳業者からの需要があるため伝統的な特産物として栽培技術の継承支援等の推進を図る。

「ほうれんそう」については、広島県アクションプログラム（東部地域【福山市関係】）にも振興作物と位置付け産地拡大を推進しているが、新規就農希望者の初期の資

金不足や担い手の育成という課題があるため、推進を図る。

また、「かぼちゃ、きゅうり、なす、ブロッコリー、さといも、」については 2020 広島県農林水産業チャレンジプラン、産地パワーアップ事業(都道府県事業実施方針)で推進品目に定められている品目の中でも、福山市内での作付けが多いため、本市においても産地の拡大、販売金額の安定等を図っていく。

花きについては、主食用米の転作作物として地域に適した品種の栽培を促進する。

(6) 共通事項

担い手に農地集積を行い、生産性向上を図るとともに、地域振興作物等の生産を推進する。

3 作物ごとの作付予定面積

作物	前年度の作付面積 (ha)	当年度の作付予定面積 (ha)	2020 年度の作付目標面積 (ha)
主食用米	1,258.0 ha	1,248.8 ha	1,210.0 ha
飼料用米	8.0 ha	7.9 ha	11.0 ha
WCS 用稲	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha
麦	2.5 ha	3.0 ha	3.5 ha
大豆	37.2 ha	38.6 ha	39.5 ha
飼料作物	25.0 ha	25.1 ha	25.5 ha
そば	1.2 ha	1.2 ha	1.2 ha
その他地域振興作物	46.4 ha	48.0 ha	49.8 ha
野菜			
・くわい	12.5 ha	13.0 ha	13.5 ha
・アスパラガス	5.6 ha	6.0 ha	6.5 ha
・ほうれんそう	3.1 ha	3.2 ha	3.5 ha
その他			
・い草	1.1 ha	1.3 ha	1.3 ha
花き	24.1 ha	24.5 ha	25.0 ha

4 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	目標値	
				前年度(実績)	目標値
1	くわい(基幹作物)	地域振興作物 (くわい)への助成	作付面積	(2019年度) 10.2 ha	(2020年度) 11.0 ha
2	アスパラガス(基幹作物)	地域振興作物 (アスパラガス)への助成	作付面積	(2019年度) 4.4 ha	(2020年度) 4.5 ha
3	い草(基幹作物)	地域振興作物 (い草)への助成	作付面積	(2019年度) 0.7 ha	(2020年度) 0.8 ha
4	ほうれんそう(基幹作物)	地域振興作物 (ほうれんそう)への助成	作付面積	(2019年度) 1.4 ha	(2020年度) 1.8 ha
5	くわい(基幹作物)	担い手への加算 (くわい)	作付面積 担い手筆率	(2019年度) 5.8 ha (2019年度) 50.5 %	(2020年度) 6.3 ha (2020年度) 51.0 %
6	い草(基幹作物)	担い手への加算 (い草)	作付面積 就農者数	(2019年度) 0.7 ha (2019年度) 1人	(2020年度) 0.8 ha (2020年度) 2人

7	そば及び野菜・花き・果樹一般（地域振興作物：くわい、アスパラガス、い草及びほうれんそうを除く） （基幹作物）	同一品目20a以上 作付けに対する助成	作付面積 対象者筆数	(2019年度) 7.3 ha (2019年度) 91 筆	(2020年度) 7.5 ha (2020年度) 100 筆
8	かぼちゃ、きゅうり、なす、 ブロッコリー、さといも （基幹作物）	広島県推進品目に 対する助成	作付面積	(2019年度) 6.8 ha	(2020年度) 4.0 ha
9	かぼちゃ、きゅうり、なす、 ブロッコリー、さといも （基幹作物）	担い手への加算 （広島県推進品目に 対する助成）	作付面積 担い手率	(2019年度) 1.5 ha (2019年度) 25.5 %	(2020年度) 1.8 ha (2020年度) 27.0 %
10	大豆、麦、飼料作物などの 戦略作物（二毛作）	二毛作助成	作付面積	(2019年度) 6.2 ha	(2020年度) 8.1 ha

5 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり